6 軒天

6－9 納まり詳細図

1）軒天14 標準施工法 QF045RS－9122

●下地組み

野縁平行組：軒の出方向は500㎜以下の間隔で野縁
（軒の出500㎜以下：幅30×高さ40㎜以上 軒の出500㎜超：幅35×高さ40㎜以上）を組みます。

野縁梯子組：軒の出方向は軒元・軒先に、幅方向は455㎜以下の間隔で野縁
（軒の出500㎜以下：幅30×高さ40㎜以上 軒の出500㎜超：幅35×高さ40㎜以上）を組みます。

左右接合部は野縁2本組みとします。

軒の出が500㎜を超える場合は、軒の出@500㎜以下に吊り木（吊り木@1000㎜以下）で吊ります。

●下地の不陸は3㎜以下に調整します。

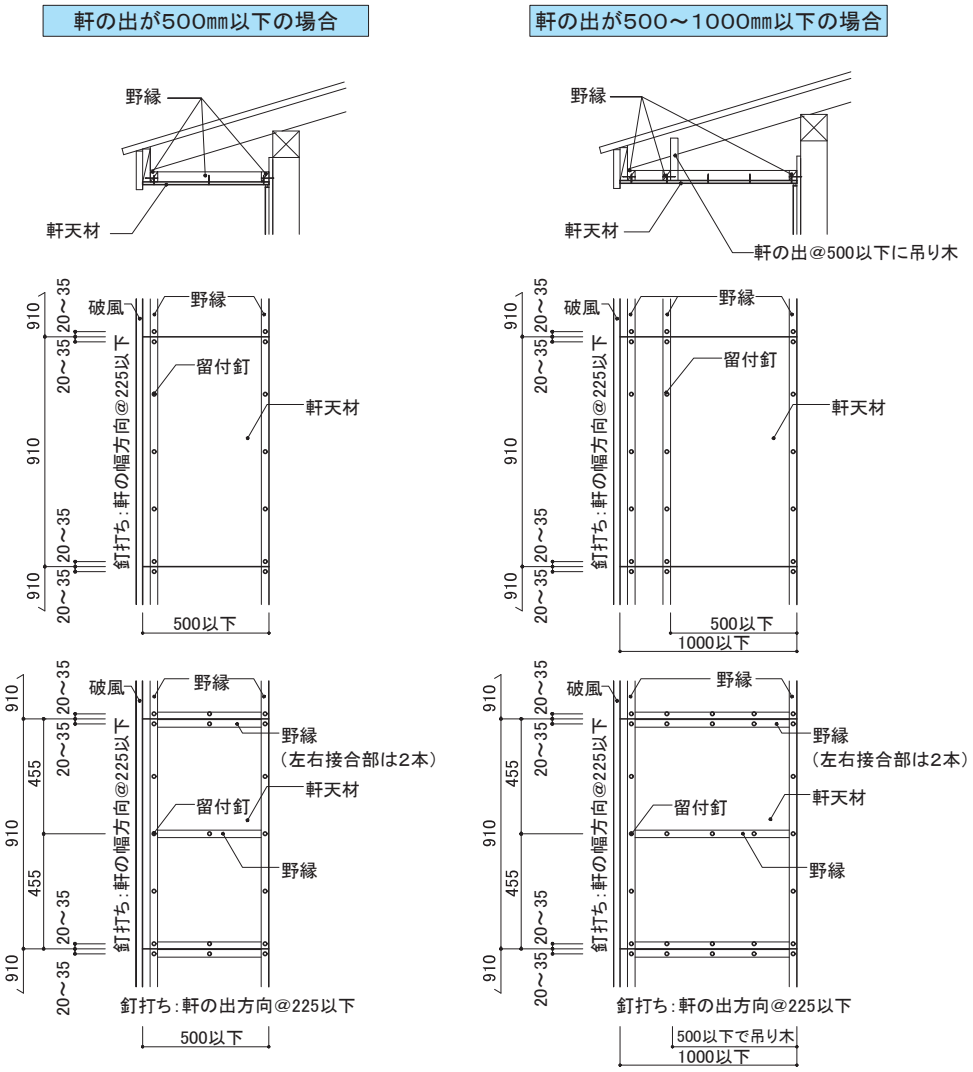
※ボルト頭や下地組みの不陸・ねじれなどは仕上がりに影響するばかりでなく、無理な施工から軒天材の破損をまねくおそれがあります。

●軒天材の切断はオールダイヤモンドチップソーを使用します。

●軒天材の留め付けは専用釘（ステンレスリング釘φ2．5㎜×43㎜）を用い、

野縁平行組：軒の幅方向は225㎜以下の間隔（910幅に5本留め）で留め付けます。
軒の出方向は野縁ごとに留め付けます。

野縁梯子組：軒の幅方向・出方向ともに225㎜以下の間隔で留め付けます。

●軒天材端部の釘打ち位置は端あき20～35㎜とします。

●無塗装品（シーラー品）は施工後2ヶ月以内に塗装を行い、塗料は弊社が推奨する塗料メーカーの仕様に従って塗装してください。